



## 2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月11日

上場会社名 シンデン・ハイテックス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3131 URL https://www.shinden.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 淳  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 齋藤 敏積 TEL 03-3537-0101  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	22,514	△2.1	286	△5.3	229	364.0	153	355.7
2019年3月期第2四半期	23,005	△13.2	302	△64.0	49	△93.3	33	△93.3

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 143百万円 (529.8%) 2019年3月期第2四半期 22百万円 (△95.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	76.92	—
2019年3月期第2四半期	16.10	16.10

(注) 2020年3月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、希薄化効果を有しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	21,015	5,300	25.2	2,650.77
2019年3月期	20,701	5,247	25.3	2,624.25

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 5,291百万円 2019年3月期 5,239百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	45.00	45.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	45.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,500	△10.0	700	11.8	450	50.1	300	43.1	150.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	2,110,200株	2019年3月期	2,110,200株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	114,000株	2019年3月期	113,800株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	1,996,286株	2019年3月期2Q	2,093,000株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

1株当たり当期純利益につきましては、期中平均株式数の変動を考慮して算定しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
3. 品目別販売実績 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における、我が国経済は、前四半期に引続き中国向けの輸出の落ち込みを背景に生産活動が伸び悩んでいるものの、個人消費が持ち直しつつあり、省力化やデジタル化に向けた内需を中心に投資が底堅く推移し、緩やかながらも回復の方向にあります。しかし、世界経済が全般的に勢いを欠き、米中貿易摩擦の長期化などの通商問題の動向が、我が国景気の先行きに不透明感を増大させております。

当社グループが属するエレクトロニクス業界につきましては、深刻な人手不足による省力化及び合理化を背景としたAI及びIoT分野や、5G対応機器向け需要の拡大が見込めるものの、中国向けの産業用機器をはじめとした輸出の減少により需要が低迷するなど、厳しい環境が継続しております。

このような情勢の下、当社グループは、我が国の急激な産業構造の変化の中で、厳しい外部環境に耐えうる経営基盤を構築するための「収益構造改革」を推進しており、半導体・液晶分野の高採算商材の拡販と電子機器・その他分野（主にバッテリー及びその周辺機器）における新規ビジネスの開拓に注力しております。

当第2四半期連結累計期間の経営成績は、活況であった前年同四半期に対しメモリの価格の大幅な下落、産業用機器向けの高付加価値商品の需要が減少するなど厳しいビジネス環境下にありましたが、通信機器向けの新規ビジネスの獲得や、EMS及びリチウムイオンバッテリーのビジネスなど、その他分野で補いました。その結果、売上高は225億14百万円（前年同四半期比2.1%減）となり、営業利益は2億86百万円（前年同四半期比5.3%減）となりました。経常利益以下の利益は外貨建て負債と外貨建て資産のバランスにより評価上の為替差益が生じ、経常利益が2億29百万円（前年同四半期比364.0%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益が1億53百万円（前年同四半期比355.7%増）となりました。

品目別では、液晶分野は、一部大手顧客の生産調整により液晶モジュールが減少し、売上高87億56百万円（前年同四半期比4.7%減）となりました。半導体分野は、通信機器向けで新規ビジネスを獲得したものの、産業用機器向けCPUの減少などにより、売上高86億36百万円（前年同四半期比6.3%減）となりました。電子機器分野は、異物検出装置はほぼ前年同四半期並みに推移しておりますが、産業用機器向けビジネスの低迷により、売上高22億79百万円（前年同四半期比29.7%減）となりました。その他分野は、EMS及びリチウムイオンバッテリービジネスが好調に推移したことと、太陽光発電所向け電力機器などの新規ビジネスで、売上高28億40百万円（前年同四半期比108.9%増）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

（日本）

当第2四半期連結累計期間は、通信機器向け新規ビジネスの獲得がありましたが、産業用機器向けの需要低迷により利益が圧迫され、売上高202億62百万円（前年同四半期比1.9%増）となり、セグメント利益は、2億10百万円（前年同四半期比21.4%減）となりました。

（海外）

当第2四半期連結累計期間は、メモリ価格の下落基調並びにメモリ及びメモリモジュールなどの半導体関連商品の需要低迷で、売上高22億51百万円（前年同四半期比27.9%減）となり、セグメント利益は、17百万円（前年同四半期比53.1%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産

総資産は210億15百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億13百万円（1.5%）増加しました。主な要因は、商品が6億42百万円（11.1%）、その他の流動資産が2億65百万円（28.2%）減少しましたが、受取手形及び売掛金が11億71百万円（17.6%）、現金及び預金が50百万円（0.7%）増加したことによるものであります。

## ② 負債

負債は157億15百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億60百万円（1.7%）増加しました。主な要因は、買掛金が20億19百万円（48.0%）減少しましたが、有利子負債が22億81百万円（21.8%）増加したことによるものであります。

## ③ 純資産

純資産は53億円となり、前連結会計年度末に比べ52百万円（1.0%）増加しました。主な要因は、利益剰余金が63百万円（2.5%）増加したことによるものであります。

④ 経営指標

流動比率は短期借入金の増加等により、前連結会計年度末に比べ6.5ポイント減少し164.2%となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末とほぼ同水準の25.2%となりました。有利子負債対純資産比率は2.4倍となり、前連結会計年度末と比べ0.4ポイント増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月14日に公表いたしました「2019年3月期 決算短信」の通期業績予想に変更はありません。

なお、業績予想の修正を要することが判明した場合は、速やかに公表いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,948,626	6,999,593
受取手形及び売掛金	6,657,860	7,829,345
電子記録債権	80,257	80,023
商品	5,794,135	5,151,724
その他	941,176	675,690
貸倒引当金	△18,996	△30,980
流動資産合計	20,403,058	20,705,397
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品(純額)	5,733	5,264
その他(純額)	4,951	14,344
有形固定資産合計	10,684	19,609
無形固定資産		
ソフトウェア	46,415	38,069
その他	1,311	1,311
無形固定資産合計	47,726	39,380
投資その他の資産		
差入保証金	173,785	171,347
その他	66,669	79,427
投資その他の資産合計	240,455	250,775
固定資産合計	298,867	309,765
資産合計	20,701,926	21,015,162
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	4,208,139	2,188,885
短期借入金	4,217,620	6,798,960
1年内返済予定の長期借入金	2,727,552	2,854,023
1年内償還予定の社債	60,000	30,000
未払法人税等	19,839	113,569
賞与引当金	30,345	66,007
その他	690,418	559,704
流動負債合計	11,953,915	12,611,149
固定負債		
長期借入金	3,477,665	3,081,509
退職給付に係る負債	20,793	18,187
その他	2,158	4,272
固定負債合計	3,500,616	3,103,969
負債合計	15,454,532	15,715,118
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,438,519	1,438,519
資本剰余金	1,390,417	1,390,417
利益剰余金	2,576,314	2,640,036
自己株式	△173,131	△173,131
株主資本合計	5,232,120	5,295,842
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	6,925	△4,367
その他の包括利益累計額合計	6,925	△4,367
非支配株主持分	8,347	8,568
純資産合計	5,247,393	5,300,043
負債純資産合計	20,701,926	21,015,162

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	23,005,725	22,514,092
売上原価	21,639,962	21,173,229
売上総利益	1,365,763	1,340,863
販売費及び一般管理費	1,063,563	1,054,778
営業利益	302,199	286,084
営業外収益		
受取利息	2,835	1,798
仕入割引	4,271	95
為替差益	—	87,179
その他	2,950	2,597
営業外収益合計	10,057	91,671
営業外費用		
支払利息	116,020	133,299
債権売却損	15,112	12,181
支払手数料	11,400	3,000
為替差損	120,109	—
その他	256	244
営業外費用合計	262,899	148,725
経常利益	49,357	229,030
税金等調整前四半期純利益	49,357	229,030
法人税、住民税及び事業税	9,167	92,128
法人税等調整額	5,667	△17,510
法人税等合計	14,835	74,618
四半期純利益	34,522	154,412
非支配株主に帰属する四半期純利益	824	851
親会社株主に帰属する四半期純利益	33,697	153,560

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	34,522	154,412
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16	—
為替換算調整勘定	△11,779	△11,072
その他の包括利益合計	△11,762	△11,072
四半期包括利益	22,759	143,339
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	22,228	142,267
非支配株主に係る四半期包括利益	531	1,072



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 3. 品目別販売実績

品目別	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)		増減率 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
液晶	9,184,021	39.9	8,756,425	38.9	△4.7
半導体	9,218,903	40.1	8,636,969	38.4	△6.3
電子機器	3,242,933	14.1	2,279,754	10.1	△29.7
その他	1,359,867	5.9	2,840,942	12.6	108.9
合計	23,005,725	100.0	22,514,092	100.0	△2.1

(注) 当連結グループの事業は、半導体及び電子部品の販売事業の単一事業であるため、品目別の販売実績を記載しております。